

※この号の金額の記載は、個別の記載がない限り全て1万円以下切り捨てです。

定例会 主な議決議案の内容

定例会で議決した主な議案の概要をお知らせします。どの議案も全員賛成で原案のとおり可決しました。

■**織笠地区（跡浜区域）震災復興土地区画整理事業排水路築造（その2）及び整地等工事の請負契約**
織笠（跡浜）地区の宅地、道路等の雨水排水を処理する排水路、区画整理地内の宅地および道路を整備する工事の請負契約を可決しました。

- ▷工期 30年12月17日～31年3月28日
- ▷請負契約金額 7635万円
- ▷受注者 株式会社港建設

■**公共下水道山田管渠布設工事の請負契約**

下水道供用区域の拡大のため、長崎、飯岡および境田町の未施工区間における工事の請負契約を可決しました。

- ▷工期 30年12月17日～31年3月29日
- ▷請負契約金額 9396万円
- ▷受注者 株式会社港建設

■**30年度一般会計補正予算を可決**

人事院勧告および人事異動に伴う人件費の調整や予算全体の所要額を見直し、年度末までの適正な事業執行を確保するための補正予算（第4号）が提案され、102億6万円増額し、補正後の金額を401億5475万円としました。

皆さまからの 請願

■消費税10%増税の中止を求める請願

▽提出者

宮古民主商工会
会長 崎尾 誠 氏

▽紹介議員 木村洋子

▽請願の要旨

2019年10月の消費税率10%への引き上げ中止を求める意見書を政府に送付すること

▽付託委員会

総務教育常任委員会

▽委員会での結果

審議の結果「不採択とすべきもの」とし本会議に報告

▽賛成討論

木村洋子議員

消費税が10%になれば1世帯当たり年間約8万円の大きな負担増。アベノミクスで労働者の実質賃金は年18万円も減り、

暮らしは苦しくなるばかり。安倍首相は一部の食料品の税率据え置きやプレミアム商品券発行などで消費が落ち込まない対策を取ると言うが、どれも一時しのぎで逆に混乱と負担増を招くものばかり。増税分は教育や福祉に回すと言うが、20年前のサラリーマンの医療費窓口負担は2割だったが今は3割、高齢者は500円だったが今は1割、国民年金保険料の月額は倍以上になっている。国民誰もが福祉や医療、教育が楽になっている実感はなく負担は増える一方である。町民生活や地方経済にも大きな影響を与え自治体財政へも負担となる。

▽本会議での採決の結果

不採択

（賛成2人、反対10人）

第5回臨時会（11月12日）

議案3件を審議し、どの議案も全員賛成で原案のとおり可決しました。

■**織笠コミュニティセンターター建設工事の請負契約の締結**

▽工期

30年11月13日

▽請負契約金額

1億1016万円

▽受注者

株式会社佐々木組（二関市）

■**飯岡コミュニティセンターター建設工事の請負契約の締結**

▽工期

30年11月13日

▽請負契約金額

6652万円

▽受注者

株式会社キクチ工務店（宮古市）



■**30年度一般会計補正予算（第3号）**

▽補正額

535万円増額

▽補正後金額

299億5469万円